

地域貢献活動

当会の考え方

当会は、長野県を事業区域として、県内のJA等が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として 運営されている相互扶助型の農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

当会の資金は、その大半が県内のJAにお預けいただいた農家組合員および地域の皆さまの大切な財産である貯金を源泉としております。当会では、資金を必要とする農家組合員の皆さま方やJA・農業に関連する企業・団体ならびに県内の地場企業や団体、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当会は、農家組合員の皆さまの経済的・社会的地位の向上を目指し、JAとの強い絆とネットワークを形成することによりJA信用事業機能強化の支援を行うとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

会員数

(単位:会員)

| 資格区分 | 平成23年3月末 | 平成23年9月末 |
|------|----------|----------|
| 正会員 | 47 | 46 |
| 准会員 | 123 | 122 |
| 合計 | 170 | 168 |

出資口数

(単位:口)

| 資格区分 | 平成23年3月末 | 平成23年9月末 |
|------|-----------|-----------|
| 正会員 | 8,106,444 | 8,221,620 |
| 准会員 | 2,881 | 2,880 |
| 合計 | 8,109,325 | 8,224,500 |

地域からの資金調達の状況

地域からの資金調達の状況

当会の譲渡性貯金を含めた貯金残高は、平成23年9月末で前年同期比4.1%増加の2兆3,246億円となりました。

当会では、農家組合員をはじめ地域の皆さまの計画的な資産作りをお手伝いさせていただくため、目的に応じた各種貯金や国債、投資信託等の各種商品の取り扱いをしております。

長野県JAバンクオリジナル商品



ご契約いただいた方に、長野県内の提携先温泉等施設で、ご契約の期間中ならどこでも何回でも施設に応じた割引サービスが受けられる利用券を差し上げるもので、県内JAで展開しております。

【提携先施設】(平成23年10月1日現在)

| 北信地区 | 湯田中渋温泉郷、戸倉上山田温泉、戸狩温泉 など 62施設 |
|------|------------------------------|
| 東信地区 | 別所温泉、鹿教湯温泉、春日温泉 など 58施設 |
| 中信地区 | 大町温泉郷、浅間温泉、穂高温泉郷 など 58施設 |
| 南信地区 | 上諏訪温泉、蓼科温泉、昼神温泉郷 など 58施設 |
| | 合 計:236施設 |

地域への資金供給の状況

皆さまからお預かりしているJA貯金を源とした当会の資金は、農家組合員やJA、事業者、地元企業ならびに地方公共団体等においてご利用いただいております。

貸出金残高

| 区分 | 平成23年3月末 | 平成23年9月末 |
|------------|------------|------------|
| 会員 | 28,099百万円 | 21,475百万円 |
| 地方公共団体等 | 38,916百万円 | 39,827百万円 |
| その他(法人・個人) | 291,683百万円 | 276,990百万円 |

制度資金の取扱状況(平成23年9月末)

| 資金名 | 概 要 | 残高(件数) |
|---------------------------|---|-----------------------|
| (株)日本政策金融公庫 (農林水産事業)資金 | 国の施策に基づき、食糧の安定供給・農林漁業の振興・農山漁村の活性化等のために、農林漁業や食品産業への融資を長期かつ低利に行う資金。 | 21,018百万円 (1,853件) |
| 独立行政法人 住宅金融支援機構資金 | 住宅の建設および購入等に必要な資金を長期固定 かつ低利にて融資する資金。 | 44,581百万円 (4,757件) |
| (株)日本政策金融公庫 (国民生活事業)資金 | 教育資金(入学資金および在学資金等)を低利にて 融資する資金。 | 1,097百万円 (1,316件) |
| 農業近代化資金 | 施設の設置、農機具・家畜の購入など農業を営む 方をバックアップする資金。 | 331百万円 (15件) |
| 中小企業融資制度資金 | 中小企業の皆さまが、事業経営に必要とする資金 を円滑に調達し、大きく飛躍していただくための低利 融資制度。 | 199百万円 (14件) |

<当会が取り扱っている制度資金の一部です。>

農業・環境関連資金のご案内

| Ě | 資金名 | 概要 |
|-------------|----------------|---|
| 農業者向け 資金 | アグリサポート ローン | 長野県農業の担い手である大規模農家や農業法人等が行う地域農業および農村地域の発展に資する前向きな事業に対応し、農業振興を図るための当会独自の資金。 |
| 環境保全 型資金 | エコローン | 公害防止・リサイクル・クリーンエネルギー等の環境保全のために必要な対策を講じる法人・個人、地球環境国際規格ISO14001シリーズを認証取得する法人等を応援する資金。 |
| | 環境ビジネスロ 一ン | 公害防止・リサイクル・クリーンエネルギー等の環境保全のために必要な 製品の製造販売を行う企業を応援する資金。 |

<当会が取り扱っている商品の一部です。>

当会と新規に融資取引をいただく際、「ISO14001」取得企業・事業者ならびに取得予定先に対しては金利を優遇させていただく場合があります。

地域密着型金融への取り組み

当会は、「いのちを育む農業を基本に据え、安全安心な生活環境・地域づくりを限りなく支援します」という経営理念に基づき、県下JAと一体となり長野県農業の発展と農家経済の向上を金融面から支援させていただくとともに、引き続き地域金融機関として地域社会、経済の持続的発展に貢献してまいります。

農山村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援への取り組み

- ①農業資金の専門部署である農業部において、(株)日本政策金融公庫(農林水産事業)資金をはじめとする各種制度資金等の利用促進に向けて取り組んでおり、平成23年9月末時点での公庫資金新規受付金額は291百万円となっております。
- ② 大規模農家や農業法人に対する農業資金として、当会独自で低利な「アグリサポートローン」を用意しJAとも協調しながら対応しており、平成23年9月末残高は242百万円となっております。
- ③県下全JAおよび当会に「担い手金融リーダー」を設置し、担い手農業者からの資金要請に対応できるよう取り組んでおります。また、農業・農業融資に精通した人材の育成に向け、担い手金融リーダーをはじめ各融資担当者を対象に研修会等を実施しております。なお、集合研修会等については、計11回実施し延べ370名の出席がありました。(平成23年9月末現在)
- ④全農長野県本部が主催する「農機&資材フェスタ」に参画し、来場者に対してJAバンクで取り扱う各種農業資金のPRを実施しております。

担い手の経営のライフサイクルに応じた支援への取り組み

- ①経営支援の必要な農家に対しては、JAと連携した経営改善計画策定支援等の対応をしております。
- ②農業経営の安定化・効率化を図る目的から、JAバンクアグリ・エコサポート基金による農業資金借入者への利子助成事業として「JAバンク利子助成事業」を実施しており、平成22年度は854件の助成実績となっております。
- ③地域農業の振興・発展に貢献する目的から、新規就農希望者の独立就農を後押しし、JAバンクアグリ・エコサポート基金による「JAバンク新規就農応援事業」を実施しております。具体的には、新規就農希望者を育成するための研修受入先に対する助成支援を行い、平成22年度は7先に対する助成実績となっております。

経営の将来性を見極める融資手法をはじめ担い手に適した資金供給手法への取り組み

- ①各種制度資金の内容周知や手続等の指導により資金の利用促進を行っております。
- ② 多様な農業者の資金ニーズに応じた商品の検討を進めました。
- ③ 当会営業店に農業融資担当者を配置し、担い手からの資金要請等に対し速やかな対応が行える体制としております。また、農業経営者からの幅広いご相談やご要望に対し、農業経営の発展を支援するため(株)日本政策金融公庫「農業経営アドバイザー資格」取得に取り組んでおり、平成23年9月末時点での資格取得者は4名となっております。

農山村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山村等地域育成への貢献

①(株)日本政策金融公庫(農林水産事業)および地方公共団体との連携により、農業施策の活用を図っております。

文化的・社会的貢献活動に関する事項

私たちは経営理念に基づき、地域に密着した事業を通じて、農業と自然を基本とした、みどり豊かな信州づくりを目指しております。

地域社会との信頼関係を築き、地域社会の一員としての責任を果たすため、本来の事業活動に加え、環境浄化の活動、地域文化・スポーツ活動への貢献、環境問題にも積極的に取り組んでまいりました。

これからも当会の経営理念に基づき、農村・地域・住民の方々本位のサービスに徹し、地域社会の発展に貢献してまいります。

長野県北部地震・東日本大震災への対応

このたびの長野県北部地震および東日本大震災により被害を受けられた皆さま、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

当会は、平成23年3月12日(土)に長野県北部地震災害対策本部を立ち上げ、県内の系統信用事業および東日本大震災に係わる全国的な金融システムと系統信用事業についての被害状況把握や対応策を協議しました。

長野県北部地震では、しめじ等のきのこ培養施設が損壊したため、各連合会と共に復旧のため職員を派遣し、当会が保有している災害時用備蓄食品等を長野県を通じて被災地に提供しました。

また、当会取引先の乾麺や飲料等食料品約1200ケースを長野県を通じて東日本大震災で被災された方々に提供しました。

今後も地域金融機関として、被災地の皆さま方の一日も早い復興に向けて、微力ながらお役に立てるよう努めてまいります。

JAバンク食農教育応援事業

食農教育を中心とする教育実践活動を通じ、子どもの農業に対する理解の深耕、農業ファンづくりや地域の発展に貢献することを目的に、平成20年度から「JAバンク食農教育応援事業」を開始しました。

JAバンクでは、「食農・環境・金融経済」をテーマとする小学生向けオリジナル教材本を贈呈し、学校での体験学習等の取り組みにも協力しております。

また、JAバンクアグリ・エコサポート基金は、JA等が行う「食農・環境・金融経済」を共通のテーマとした教育活動に対して費用助成を行うことで、これらの取り組みを支援しております。

公益信託 自然ふれあい教育振興基金

自然とのふれあいによる子ども達の豊かな人間形成のため、県内の小学校、特別支援学校の自然・環境への理解を深める活動に対し、助成を行っております。

公益信託(JA長野信連50周年記念自然ふれあい教育振興基金)設定以来、交付回数は13回を数え、13回目は、農作物の栽培費、谷川清掃活動、花壇の整備費などを対象に12校、約4百万円の助成を行いました。

これまでに県内の小学校等に対する助成は、延べ206校、約66百万円となっております。

環境活動への取り組み

環境活動への取り組み

当会は、ISO14001認証取得(平成12年9月~平成21年9月)による環境活動実績を踏まえ、「長野県信連 環境方針」を取り組みの基本指針とした「長野県信連 環境活動マニュアル」を定め、職員一人ひとりが環境保全への取り組みにおいて積極的に活動しております。

主な活動内容は再生紙の利用、電気使用量の削減、クールビズ・ウォームビズへの取り組み、更には環境事業への支援などです。

「いのちを育む農業を基本に据え、安全安心な生活環境・地域づくりを限りなく支援します。」という当会の経営理念の実践を進めるなかで、今後も地域金融機関として一層の環境保全に努めてまいります。

▋長野県信連 環境方針

長野県信連はJAと一体となり、総合金融サービス機能を備えた長野県JAバンクとして事業展開を図るうえで、環境問題への取り組みが必須の要件であることを認識し、以下の環境方針を定め、継続的に環境活動に取り組みます。

1. 農業と自然環境の保全

長野県信連は組織の基盤である農業=自然環境の保全であるとの認識に立ち、農業の基本的価値を念頭において自然との調和共生を目指します。

2. 環境関連法規等の順守

環境関連の法規制を順守しつつ環境保全活動に取り組みます。

3. 職場や事業活動等における取り組み

金融機関としての事業活動を通じ、省資源・省エネルギーやリサイクルに持続的に取り組むとともに、会員・お客様への環境情報を発信します。

4. 地域社会における取り組み

地域社会の一員として、地域・家庭での環境保全活動にも職員一人一人が自主的に取り組みます。

5. 意識の向上

この「環境方針」を全役職員が共有するとともに、全員がそれぞれの立場で創意工夫による実行と認識の向上に努めます。

主な取組目標

| 環境活動にかかる主な取組目標 平成23年4月~平成24年3月 | |
|--------------------------------|---|
| グリーン購入法の基準に沿った用度品 の購入 | コピー用紙すべてを古紙配合率最高水準の用紙 とする |
| 紙類(コピー用紙)使用の削減 | 電気使用量削減 ・照明消灯の徹底・パソコン、コピー機の節電 ・エレベーター利用を減らす |
| 植草・雑草駆除ボランティア参加 | 資源の有効活用 ・マイバック、マイ箸の使用 |

環境ビジネスローン/エコ・ローンとは?

環境ビジネスローン

公害防止・リサイクル・クリーンエネルギー等の環境保全のために必要な製品の製造販売を行う企業を応援します。

資金使途について

- 1. 公害(大気汚染・悪臭・騒音・振動・水質汚濁・土壌汚染・地盤沈下等)を防止する製品
- 2. リサイクル資材(廃材・ペットボトル・家電品等)を利用した製品
- 3. 省エネルギー(ソーラー・新エネルギー等)システムに必要な機材
- 4. 低公害車の製造販売等の過程での設備資金・運転資金等

貸出対象先について

環境保全のために必要な製品の製造販売を行う企業

貸出額について

詳しくは下記本店営業部・各支店にお問い合わせ下さい。

貸出利率について

詳しくは下記本店営業部・各支店にお問い合わせ下さい。

償還期間について

| 設備資金 | 20年以内(内据置1年間を含む) | |
|------|------------------|--|
| 運転資金 | 1年以内 | |

担保・保証について

| 担保 | 融資対象物件と必要により動産・不動産を微求します。 |
|----|---------------------------|
| 保証 | 個人1名以上の保証人をお願いします。 |

エコ・ローン

公害防止・リサイクル・クリーンエネルギー等の環境保全のために必要な対策を講じる法人・個人、地球環境国際規格ISO14000 シリーズ認証取得する法人等をそれぞれ応援します。

資金使途について

- 公害(大気汚染・悪臭・騒音・振動・水質汚濁・土壌汚染・地盤沈下等)防止 廃棄物・化学物質等の処理 リサイクル(廃材・ペットボトル・家電品等)
 - 省エネルギー(ソーラーシステム・新エネルギー等)などの対策を講ずるための設備資金および運転資金
- 2. ハイブリット・天然ガス(メタノール・ディーゼル代替LPガス含む)・電気自動車等の低公害車購入資金
- 3. ISO14000シリーズ認証取得(取得後の維持)のための設備資金または運転資金

貸出対象者について

| 資金使途1について | 環境保全のために必要な対策を講じる法人・個人 |
|-----------|--|
| 資金使途2について | 低公害車を購入する法人または個人 |
| 資金使途3について | ISO14000シリーズ認証取得を目指す法人 ISO14000シリーズ認証取得した法人 |

貸出金額について

詳しくは下記本店・各支店窓口にお問い合わせ下さい。

貸出金利について

詳しくは下記本店・各支店窓口にお問い合わせ下さい。

貸出期間について

| 設備資金 | 20年以内(内据置1年間を含む) |
|----------|------------------|
| 運転資金 | 1年以内 |
| 低公害車購入資金 | 5年以内 |

貸出方法について

| 設備資金 低公害車購入資金 | 証書貸付 |
|------------------|------|
| 運転資金 | 手形貸付 |

担保・保証について

| 担保 | 融資対象物件とそれ以外の動産・不動産に担保設定をお願いします。 ただし、低公害車購入資金およびISO取得資金につきましては無担保です。 |
|----|--|
| 保証 | 個人1名以上の保証人をお願いします。 |

お問い合わせ

詳しくは、下記窓口までお問い合わせ下さい。

| 店鋪名 | 住所 | TEL |
|-------|----------------------------|--------------|
| 本店営業部 | 長野市大字南長野北石堂町1177-3(JAビル1F) | 026-236-2116 |
| 中信支店 | 松本市深志1-4-1(JA中信会館2F) | 0263-35-3135 |
| 佐久営業所 | 佐久市岩村田5037-10(YORIビル1F) | 0267-68-7460 |
| 伊那営業所 | 伊那市狐島4381(JA南信会館1F) | 0265-74-1620 |

利用者ネットワーク

日頃、ご利用いただいている皆さまに有益な情報をご提供し、相互の交流を一層深める目的で様々な活動を行っております。

共栄会

ご融資取引のある法人の皆さまを対象に、外部より講師を招いての経済セミナー、制度改正等時宜のテーマに沿った実務セミナーを開催しご好評をいただいております。

また、親睦会を通じ会員相互の交流によるネットワーク作りのお手伝いをしております。

JA年金友の会

県下JAで年金をお受け取りいただいている約20万人の皆さまにより組織されているのが「JA年金友の会」です。

JA年金友の会では、旅行、芸能祭、スポーツ等さまざまなイベントを開催して会員の皆さまのいきがいや、仲間づくりをお手伝いしており好評を博しております。

特にマレットゴルフについては、各JAでの大会のほか、県大会も実施し、会員の皆さまが日頃の練習の成果を発揮する機会であるとともに、交流の場ともなっております。

また、新たに年金を受給する方などを対象に、県下4地区に年金相談員を置き、各JAの店舗において年金相談会を開催しております。

金融情報誌「JAmp」

情報誌「JAmp」を隔月で発行し、県内JAバンクの業務案内や最近の経済動向等、会員の皆さま向けに有益な情報をご提供しております。